

【別紙1：イベントサマリー】

- **シンガポールで海外事業拡大を加速させる方法**
シンガポール経済開発庁 副次官 タン・コンファイ
- **特別対談：シンガポール・東南アジアの進出経験**
三菱商事 財務部 部長代行 堀内一氏
鹿島建設 海外事業本部・開発部 部長 飯澤浩明氏
モデレーター：シンガポール経済開発庁 副次官 タン・コンファイ
- **リージョナルファイナンス&トレジャリーセンターにおけるトレンドや拠点の選定ポイント**
JP モルガン 決済事業本部長 マネージングディレクター 眞井大三郎氏
- **東南アジアのDXに学ぶサステイナブルな社会の作り方**
IGPI シンガポール 取締役 CEO 坂田幸樹氏

【別紙 2：シンガポールのプロジェクトを発表した日本企業の最新情報】

- **TOPPAN 株式会社**：[シンガポールに FC-BGA 基板の生産拠点を新設](#)。生成 AI や機械学習の発展導入が進む中、FC-BGA 基板の需要の高まりに応える。2026 年末の操業予定。
- **第一三共株式会社**：2024 年 2 月にファーマコビジランス（医療用医薬品の効果モニタリング）と品質保証を行う、[APAC のセンター・オブ・エクセレンス機能を持つシンガポール事務所を開設](#)した（リンクのリリースは英語版のみ）。
- **アサヒグループホールディングス株式会社**：[100%子会社 Asahi Global Procurement の運営を開始](#)。2024 年 2 月にシンガポールオフィスをグランドオープンした。Asahi Global Procurement Pte. Ltd. はアサヒグループのグローバル調達機能を集約し、グローバル調達の円滑化に重点を置く、アサヒグループ初のグローバル機能組織である。
- **鹿島建設株式会社**：[シンガポールにおける自社ビル「The GEAR」が開業](#)。建築環境分野の新興企業を支援する新しいコミュニティ・アクセス・プログラムをシンガポールに設立した。スタートアップ企業や大学などのオープンイノベーションパートナーと連携する。ワンフロアをオープンイノベーションフロアとしてオープンイノベーションパートナーに開放し、社員との交流を通じて新たなビジネスの発掘や創出が期待されるインキュベーションオフィスとして活用する。
- **株式会社クラレ**：[シンガポールにおける EVOH 樹脂生産プラント建設を決定](#)。現地法人に 4 億 1,000 万米ドルを投資し、2026 年末までにジュロン島に生産プラントの建設を決定。同プラントは、クラレの樹脂製品である EVOH 樹脂「エバル」を生産する東南アジア初の施設として、米国、ベルギー、日本の生産能力を補強する。
- **三井化学株式会社**：2030 年までに持続可能な製品を 2019 年の 1.5 倍に増やすというサステナブル・ジュロン島の計画に沿って[ジュロン島で高性能エラストマー新プラントの起工式を開催](#)。太陽電池部品、スポーツシューズ、自動車部品など様々な用途に使用されるタフマーと呼ばれる独自製品の需要拡大を見込んでいる。
- **中外製薬株式会社**：シンガポールの研究子会社である[中外ファーマボディ・リサーチ \(CPR\)](#) の事業期間の期限の撤廃と、恒久的な海外創薬研究拠点として中分子創薬機能を拡充することを決定した。